

India Weekly

2020年11月2日



(対象期間：2020/10/26～2020/10/30)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年10月30日)



【株式市場】

週初は、小売事業の買収を巡って国際仲裁機関から差し止め命令が出たことを受けて大手複合企業の株価が軟調となり、株式市場も下落しました。27日は、前日に好決算を発表した民間銀行を中心に銀行株が買われて株式市場は反発しました。28日以降は、欧州などでの新型コロナウイルスの感染再拡大が投資家心理を冷やしたほか、翌週の米大統領選への警戒感もあって30日まで3日続落となり、週間でも下落しました。

2020/10/23	2020/10/30	変化率
40,685.50	39,614.07	-2.63%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年10月29日)



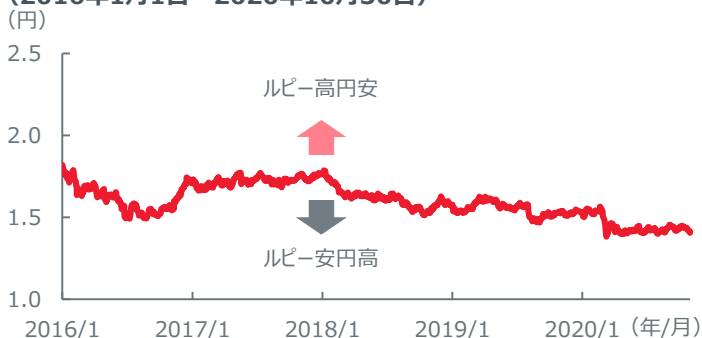
【債券市場】

週初は、昨年一時議論に上ったものの話が進まなかったインド国債の海外での発行が再び検討される可能性が報じられて、インド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。27、28日は利益確定売りに押されて、利回りは上昇しました。29日は国債入札の結果が嫌気されて、利回りはさらに上昇しました。30日のインド債券市場は休場でした。週間では利回り上昇となりました。

2020/10/23	2020/10/29	変化幅
5.843	5.883	+0.040

※30日は休場。

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年10月30日)



【為替市場】

欧州などでの新型コロナウイルスの感染再拡大を背景とした世界的な投資家のリスク回避姿勢が強まりをみせる中、月末のインドの輸入業者による米ドル需要などもあり、インドルピーは対米ドルで下落しました。一方、円が対米ドルで上昇したことから、対円でルピーは下落しました。

2020/10/23	2020/10/30	変化率
1.422	1.409	-0.94%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。